第39回日本臨床内科医学会（北海道）の開催について

このたび「第39回日本臨床内科医学会」を2026年10月11日（日）、12日（月・祝）の２日間、札幌市のホテルニューオータニイン札幌にて開催させていただく運びとなりました。「日本臨床内科医学会」は都道府県医師会に所属している内科医の学会「日本臨床内科医会」の年次総会であり、毎年秋季に開催されますが、今年は北海道で、同学会の地方会（北海道内科医会）が主催・開催いたします。

本医学会のテーマは、「**日本人の疾病構造の変化―生活習慣病から今後の医療を考える―**」といたしました。近年、日本人の健康・疾病構造は大きく変化しており、感染症中心の医療から生活習慣病の管理へと重点が移るとともに、フレイル、認知症、在宅医療など高齢期特有の課題への対応が重要性を増しています。また、生活様式の多様化や医療技術の進歩、医療DXの進展、さらにかかりつけ医機能の充実や多職種連携の推進などにより、臨床内科医に求められる役割も一層広がっています。

こうした背景を踏まえ、本医学会では、生活習慣病を起点として、今後の疾病構造の変化を見据えた医療のあり方について多角的に検討することを目的としております。プログラムは、基調講演・特別講演・来賓講演等５題、教育講演５題、日臨内学術委員会企画４題、各種委員会・研究班企画７題、医学会シンポジウム７題、セミナー・セッション17題など、多彩な内容を予定しております。会員発表は14演題を予定し、例年通り超音波ハンズオンセミナーも実施いたします。

また、日本医師会認定産業医研修会７単位、健康スポーツ医再研修会２単位のほか、多くの講演において日本医師会生涯教育単位の取得が可能となっております。さらに、地域包括診療加算・地域包括診療料に係るかかりつけ医研修会の４単位のほか、健康運動実践指導者や健康運動指導士の登録更新履修３単位が取得可能となりました。北海道薬剤師会と北海道病院薬剤師会からは後援をいただいており、薬剤師の方々には「薬剤師研修・認定電子システム（PECS）」を用いた自己研修の機会となります。

本医学会では、メイン会場のWEB配信も併用しつつ、可能な限り多くの皆様に現地へご来場いただき、活発な議論と連携の場となることを目指しております。また、WEB配信をご視聴いただいた場合でも、日本医師会生涯教育講座の単位を一部取得することができ、その単位はかかりつけ医機能報告制度にもご活用いただけます。医師会会員の皆様をはじめ、多くの先生方のご参加を心よりお待ち申し上げます。

日　時：2026年10月11日（日）～12日（月・祝）
会　場：ホテルニューオータニイン札幌
テーマ：「日本人の疾病構造の変化―生活習慣病から今後の医療を考える―」
Ｈ　Ｐ：https://c-work.co.jp/jpa39
※内科医会の会員以外の方もご参加いただけます。
参加方法や詳細につきましては、医学会ホームページをご覧ください。

第39回日本臨床内科医学会
大会長　佐久間　一　郎